

INDEX

「ブラック生協」にならないために ～人事システムと職員教育を考える

コープみやざきで働く……下門直人 1

巻頭言

非営利・協同セクターとしての人材育成を考える……法橋 聡 5

争論 生協の労働モデルをいかにつくるか？……6

01 流通業と生協の現場を見て～協同組合における働き方を考える……木本 喜美子 7

02 エフコープ生協の「均等待遇」～普遍的な労働モデルを目指して……西田 浩基 16

特集 「ブラック生協」にならないために～人事システムと職員教育を考える……24

01 「学びと気づきの場」づくり～「共同購入マイスターコース」「協同の未来塾」のねらい……兼子 厚之 25

02 「生協人よりも生協人らしく」をめざして～生協個配を受託する株式会社アシスト……青木 美紗 30

03 JAの中央段階における教育活動の60年
～協同組合短大から現在までの変遷を中心に……田中照良・中川峰郎 34

04 近年における賃金形態の変化と、ジョブ・ローテーション型人材育成……山縣 宏寿 38

05 誌上座談会 非営利・協同組織の労組はこう考える……杉本 貴志 42

協同に生きる

追跡取材 いきいきと働き続ける女性職員たち～4年間のあゆみと今……山野 薫 48

書評

01 『なぜ日本の大学生は、世界でいちばん勉強しないのか？』 辻 太一朗 著……下門 直人 52

02 『非正規雇用と労働運動～若年労働者の主体と抵抗』 伊藤 大一 著……加賀美 太記 54

研究ノート

生協における倫理的消費～英・日・韓のフェアトレード運動からの考察～……堀江 智子 56

投稿規定…… 72

バックナンバー／編集後記…… 73



小紋
挿
趣

表紙紋様「白詰草の紋様」

昔ヨーロッパにおいてクローバーは、ガラス製品を輸送する際に梱包材として詰められていました。そして江戸時代、ヨーロッパから日本に輸入した商品と一緒に、クローバーが渡ってきました。これが、クローバーが白詰草と呼ばれ、日本に伝わってきた歴史です。その種がてぼれ、今では日本のどこでも見られる草花となりました。幸運の象徴である白詰草の四つ葉を探した思い出を持つ方も多いのではないのでしょうか。青々とした新緑の色が似合う、春の京小紋の図柄です。

田内隆司／京小紋画像提供（田内設計事務所）